

議論 議案に対する

令和3年度予算に 対する討論

佐々木重信議員(自由民主党市民の会)

反対

令和3年度一般会計について、
申詞は肩書だけなら何ら問題
がないが、氏名入りの申詞の予算が
計上されているので、予算案に賛成
できない。

また、図書館を壊して新しく造る
庁舎周辺整備についても、先送りな
り、中止なりの提案を受け入れない
予算の編成に対して反対する。

野沢 達議員(もおか令和会)

賛成

令和3年度予算案について、
もおか令和会を代表し、賛成
の立場から討論を行う。

令和3年度は真岡市総合計画20
20-2024に掲げる5つのプロ
ジェクトの着実な推進、第2期まち
・ひと・しごと創生総合戦略の展開
による人口減少問題への対応、さら
には議会での一般質問や会派の建議
要望、新型コロナウイルス感染症へ
の対応、これらを実現する予算とし
たことに対して高く評価する。

真岡市総合計画2020-2022
4を踏まえて、まちづくりの基本戦
略となる5つの重点プロジェクトに
沿って、所見を述べる。

まず、「こどもの元気な成長プロ
ジェクト」についてである。情報教
育環境整備の取組に対して高く評価
する。あわせて、教職員のサポート
や業務効率化も図られている。また、
国際的な視野を持ち、豊かな語学力
やコミュニケーション能力を身につ
けた児童生徒の育成に努めている。

そして、老朽化している第1学校給
食センターの建て替えについて計画
的な施設の整備にも取り組んでいる。
次に、「若い世代・子育て応援プ
ロジェクト」についてである。市庁
舎周辺において、子育て支援拠点を
目的とした図書館と子どもの遊び場
などが融合する施設として複合交流
拠点施設の整備が進められている。

また、若者が魅力を感じ、ファミリ
ー世帯が住みやすいと思うまちの実
現に向け、子育て支援の充実が図ら
れている。さらに、女性がいきいき
と活躍できる環境づくりにも取り組
んでいる。

次に、「いつまでも安心な暮らし
の実現プロジェクト」についてであ
る。いちごタクシーやいちごバスを
より利便性の高い公共交通としてい
くため、新たな公共交通網を検討し
ていくことに対し、高く評価する。

また、地域に生活支援コーデイナー
ターを配置するなど高齢者や障がい

者にも優しい、安心して暮らせるま
ちづくりに取り組んでいる。

次に、「とちぎをリードする産業
プロジェクト」についてである。研
修施設などを備える農業拠点施設の
整備に向けた地元説明会の実施や、
大学生と連携した農泊など、いちご
日本一のまち真岡としての取組が図
られている。さらに、将来にわたる
雇用の創出や人口減少の抑制に向け
た取組に対して、大いに期待する。

次に、「まちの活力再生・魅力創
出プロジェクト」についてである。
井頭公園を核とした活力と魅力の創
出に対し、大いに期待する。また、
災害に強いまちづくり推進の取組に
対し、高く評価する。

最後に、新型コロナウイルス感染
症対策については、市民の円滑なワ
クチン接種を実施するため、早急な
体制整備に取り組んでいる。また、
経営支援や感染拡大防止に向けた対
策がしっかりと図られていることに
対し、高く評価するとともに、引き
続き適切な対応を期待する。

これらのことなどから、だれもが
わくわくするまちづくりの実現に向
けた取組が十分に感じ取れる予算で
あると高く評価する。

以上、令和3年度当初予算につい
て、事業執行に当たっては市長を先

頭にスピード感を持って、全職員一
丸となって推進されるよう期待する。

飯塚 正議員(日本共産党)

反対

令和3年度予算に対し、反対
の立場から討論を行う。

一般会計では、自衛官募集事務を
行っている点、マイナンバーカード
作成を推進している点、敬老会開催
・ミニデイホーム・井頭温泉招待事
業の対象となる年齢を70歳から75歳
へ引き上げたままである点、こども
医療費無料化を高校3年生まで拡充
していない点、PCR検査費用の補
助を計上していない点、企業誘致促
進を図るための補助を行っている点、
農村部における生活道路や準用河川

・用水路の整備が遅れている点、奨
学資金貸付事業において給付型制度
になっていない点、小中学校給食費
の無料化が図られていない点、国民
健康保険特別会計では高い保険税と
なっている点、後期高齢者医療特別
会計では高齢者を差別する事業であ
る点、介護保険特別会計では高い保
険料となっている点、産業団地整備
事業特別会計では利潤を追求して地
方に進出する企業のための事業であ
る点、水道事業会計・下水道事業会
計では使用料金に消費税を上乗せし
ている点に反対するものである。